

2008年3月18日
イオン九州株式会社

イオン大木ショッピングセンター
「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催

3月23日(日) 地域の皆さまとともに約10,000本の苗木を植樹

イオン大木ショッピングセンター(SC)(福岡県三潴郡大木町)は、4月25日(金)のオープンに先立ち、3月23日(日)同SC敷地内にて「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催いたしますのでご案内申し上げます。

「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭は、ショッピングセンターが緑につつまれ地域環境にとけ込んだ場所になること、さらに緑を育む心が日本全国へそして海外へと広がっていくことを願い、新設するショッピングセンターの敷地内に、その地域に自生する「ふるさとの木」の苗木を、地域の皆さまとともに植えて大切に育てていく活動です。

植樹祭当日は、近隣にお住まいの皆さま約1,000名にご参加いただき、「タブノキ」や「クスノキ」「イチイガシ」など「ふるさとの木」59種の苗木、約10,000本を植樹いたします。

当日は、同会場において、「イオン大和チアーズクラブ」(ジャスコ佐賀大和店)が植樹活動や環境保全への思いを「環境宣言」として発表するほか、レジ袋削減の一環として当社が推進するイオンのマイバッグ、マイバスケットの紹介や、地域のボランティア団体などを支援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」の取り組みなどを、パネルにてご紹介いたします。また、イオンの開発商品「トップバリュ」の紹介や試飲、試食も実施いたします。

また、災害対策として2006年当社に配備した緊急避難用大型テント「バルーンシェルター」を展張いたします

1991年にイオンマレーシア(マレーシア)のマラッカ店から始めた、「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭は、2008年2月20日現在、財団法人イオン環境財団の植樹とあわせ、国内外で約792万本を超える苗木を植樹しております。

記

1. 日 時： 3月23日(日) 午前10時～12時(雨天決行)
(午前9時より受付開始)
2. 場 所： イオン大木ショッピングセンター
・ 福岡県三潴郡大木町大字蛭池1200番地
3. 参 加 者： 近隣にお住まいの皆さま約1,000名
4. 次 第： 主催者挨拶 イオン九州株式会社 代表取締役社長
松井 博史 (まつい ひろし)
ご来賓挨拶 大木町町長 石川 潤一 (いしかわ じゅんいち)様
- 環 境 宣 言 ジャスコ佐賀大和店の「イオン大和チアーズクラブ」()
メンバーによる環境宣言 ()次代を担う子どもたち
の健全な育成を目的に活動するクラブです。
- 植 樹 植樹後、記念撮影をして解散

ご参考まで

【バルーンシェルターの概要について】

「バルーンシェルター」とは、万一の災害時も地域の皆さまに「安心」をご提供するために、NPO法人ピース・ウィングス・ジャパンのご協力のもと開発された、緊急避難用の大型テントです。

空気で展張する「バルーンシェルター」は建設機械や多くの人手を必要とせず1時間足らずで設置することができます。2基ワンセットの状態では、約80名分のベッドスペースと通路が確保できる収容能力があり、災害発生から72時間以内の初動段階での支援活動が重要といわれる被災者の救済活動に役立ちます。また、収納時は1基あたり約1立方メートル、重量は約80キロとコンパクトに収納できることから、緊急時には他の離れた場所への運搬もしやすく、2004年10月に発生した新潟県中越地震の際には「バルーンシェルター」が被災者の方々の避難スペースとして活用されました。

1. 仕様
 - ・大きさ：2基ワンセットで、横22[㍓] 幅11.6[㍓] 内部の高さ3[㍓]
 - ・重量：約60kg
 - ・設置方法：専用の送風機による空気での展張
 - ・設置時間：空気を入れるのに約15分
固定アンカー、ペグでの設置に約40分
 - ・収容人数：2基ワンセットで、約80名が横になるスペースを確保できる収容能力
 - ・収納：1立方メートル四方に収納
2. 特長
 - ・上面と下面をつなぐリブ状の幕を入れた二重構造で、空間を確保しているため、防水性にすぐれ、テント内での温度上昇を解消
 - ・コンパクトにたたみ、収納袋に保管できることから、飛行機での運搬が可能
 - ・連結することで広さの拡大も容易
 - ・火災対策として、難燃加工処理素材を使用
 - ・展張中、風速15m/秒に耐えられる構造



*バルーンシェルター（イオン鹿児島ショッピングセンターで撮影）